

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 大根地区  
 平成27年7月18日(土) 大根公民館  
 総合計画に対する質疑応答について

	質問内容	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
1	公共施設再配置のプランの中で大根公民館の建て替えはプランとして入っているのか。	大根小中学校、大根公民館の建て替え時期はまだ先になるので、具体的にいつ行うかというのを再配置計画の中で位置づけてはいたしません、この建物が持っている機能は将来にわたって維持していくという計画になっています。	公共施設再配置推進課長	当日の回答に同じ。	公共施設再配置推進課
2	公共施設を使う上で駐車場の不足があるが把握しているか。 今後は災害の時にも必要であり、駐車場を充実させようという考えはあるか。	駐車場については、各施設で対応して頂いております。余剰、不足等についての把握はしておりません。不足しているところは、賃貸などで対応しています。公共施設の全体は縮小していく考えですので、敷地の有効利用をする等、各施設の所管課に伝えて改善していきたいと考えております。	公共施設再配置推進課長	当日の回答に同じ。	公共施設再配置推進課
3	総合計画の理念みたいなものは分かるが、どの事業にいくら予算を付けるかというのはどうなっているか。 大根鶴巻地区は、ハードウェアの整備が遅れていると感じている。	具体的な事業については、12月ぐらいをめどに計画案を作成していく予定でおります。また、今回の素案については、この後市民の皆様から意見をいただく機会として、8月1日から31日まで実施するパブリックコメントも予定しています。その後の年末を目途に作成する計画についてもパブリックコメントを実施する予定ですので、意見をお願いしたいと思います。ハードウェアの整備については、どこかが遅れているという認識はありません。	企画課長	財源の裏付けのある計画として、計画書には主なハード事業の事業費一覧を掲載する予定です。 引き続き、市全体を見たうえで、真に必要な事業を予算化してまいります。	企画課

4	<p>計画はパワー不足。人口も減りっぱなしで、夢がないというのが率直な感想。日赤の問題もあるが、伊勢原から東は人口は増えているが、西は減りっぱなし。増やす対策をいれてほしい。</p>	<p>人口減少は、平成22年をピークに減っており、5年前に策定した計画の中で32年には、16万9000人と想定しましたが、すでにそれは割っております。人口減少はすすんでいます、どう食い止めるかというのが問題だと思います。社会減、人の移動を食い止め、魅力ある秦野市にしていきたいと考えております。総合計画でも人口問題は最重要課題としております。</p> <p>人口については、長期人口ビジョンというもので推定をしており、秋ぐらいに明らかになる予定です。</p>	企画課長	<p>まち・ひと・しごと創生法に基づく、長期人口ビジョンを平成28年3月末に策定する予定です。</p> <p>少子高齢化という人口構造から、人口減少の傾向は続くものと予測しておりますが、総合計画後期基本計画のリーディングプロジェクトを「住み続けたい・住んでみたい魅力あふれるまちプロジェクト」として人口減少・少子高齢化を最重要課題として捉え、まちの魅力向上に取り組んでいきます。</p>	企画課
5	<p>読売新聞の神奈川欄に小児医療についての記事があったが、厚木などは中学3年まで助成が受けられるが、秦野は小学校4年まで。こどもが育てづらいのではないかと思います。</p>	<p>小児医療費助成の通院費助成対象の拡大につきましては、予算査定の中で検討している状況です。</p>	企画課長	<p>総合計画後期基本計画に「医療費助成の充実」を主な取組みに掲げ、小児医療費助成の拡充を図ることを記載しています。</p> <p>小児医療費助成事業は、子育て支援の重要な施策のひとつですが、本市では、厳しい財政状況下で「病後児保育」や「養育者支援金」、また、「子育て応援出産支援金」などの新たな子育て支援事業を展開してまいりました。さらに、子育て拠点である「ポケット21」や「公立認定こども園」、「コミュニティ保育」などの子育て支援施策につきましては、近隣市より充実した施策を実施してまいりました。</p> <p>市民や議会の方々から様々な事業をしてもらいたいとの御要望がある中、本当にやらなければならない事業の選択をしなければいけませんので、小児医療費助成の通院費助成対象の拡大については、財政事情が厳しい中ですが、直ちに子育て支援施策全体を検証した上で検討していきたいと考えています。</p>	<p>企画課</p> <p>子育て支援課</p>

6	<p>「これまでの取組み」に関する記載があるが、職員改革や未収金対策の強化などについて、もう少し詳しい説明がほしい。</p>	<p>詳細の数字は手元にありませんが、行政需要に応じていく必要があり、より良い行政サービスを提供していくための今後の参考として提示しました。</p> <p>前半の改革のうち金額が大きいのが、職員数の削減で、特殊勤務手当の見直しも図りました。職員を削減した中で必要なサービスの提供を維持していくために、臨時職員を活用するという形を取っています。</p> <p>未収金対策の強化については、税負担の公平性の観点から、専門の部署を立ち上げるとともに、従来、税務の課だけで対応していた夏期の滞納整理について、すべての課による協力体制により積極的に進めています。</p>	行政経営課長	<p>【補足】 「これまでの取組み」の職員改革及び未収金対策の詳細については別紙のとおり</p>	行政経営課
---	--	--	--------	--	-------

地域の課題に対する質疑応答について

	質問事項	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
7	<p>【青少年指導員及び相談員の推薦方法について】</p> <p>28年度が選出の時期になるが、毎年自治会単位の枠となっているために、選出に苦勞している。</p> <p>自治会によっては、高齢化が進み、選出できない状況にあるので、原則は単位自治会で選出とするが、選出が困難な場合は、大根地区全体で選出することを認めてもらいたい。</p>	<p>選出については、選出しやすい方法であると考え、これまで、連合自治会の中で、それぞれ選出する自治会をブロック化して調整していただいています。しかし、御質問のように大根地区全体で、可能であれば、相互調整していただき、11人を推薦していただくことを妨げるものではありませんので、御相談していただきますようよろしくお願いいたします。</p>	<p>こども育成課課長代理 (こども育成担当)</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>こども育成課</p>
8	<p>【大根公民館の建て替えについて】</p> <p>老朽化し、エレベーターもない上に会議室が少なく、不便である。自治連や社協の会議は広畑プラザを利用する機会が増えてきた。今後高齢者の交流の場として公民館の役割は大きくなっていくと思う。是非公民館の建て替えをお願いしたい。</p>	<p>公民館の建て替えは「公共施設再配置計画」により、隣接の学校施設の更新と合わせて複合化に取り組んでいくことになっております。大根公民館は、大根小学校と大根中学校に隣接しており、建替えに当たっては、これら学校施設との複合化を視野に入れた検討が必要となります。これが実現されるまでの間は、引き続き、利用者の声も踏まえながら、利用環境の維持や向上に努力していきたいと考えています。</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>生涯学習課</p>

	<p>【消防車等が県道613号から市道9号に往来する道路の整備について】  9 災害が発生した場合、消防車や救急車両等が往来する道路はカーブが多く、狭い。また小田急線があることから通行がしにくいので、道路の整備を検討してもらいたい。</p>	<p>県道613号線と市道9号線は、大根地区の重要な道路であり、その間を結ぶ道路の整備については、特に小田急線の踏切が狭いため、車両と歩行者の安全な通行を確保するため、順次、整備を進めているところです。</p> <p>東海大学前駅から秦野駅に向かったすぐの東海大学前駅1号踏切をまず拡幅整備をしました。次に秦野マンションと今井パレスの間の東海大学前駅3号踏切を拡幅し、今年度は、秦野マンション西側の東海大学前駅5号踏切の拡幅に着手し、平成28年度に完成する予定です。併せて、市道69号線の歩道が設置されていない箇所の整備も行います。</p> <p>また、平成25年度から進めています市道9号線の歩道設置事業につきましても、今年度は、北矢名郵便局前バス停付近、64m区間の整備を上下水道整備と併せて工事を行います。</p>	<p>道路整備課長</p>	<p>説明した内容のとおり、順次事業を進めている状況です。</p>	<p>道路整備課</p>
--	--	--	---------------	-----------------------------------	--------------

10	<p>【井戸窪(小田急変電所)と詩音教会の周辺の冠水について】 かなりの降雨があると、冠水する。また路面は破損し、補修工事はして頂いているが、すぐに破損する。根本的対策を講じていただきたい。</p>	<p>小田急線の北側の市道9号線歩道設置の工事に合わせて、効率的な浸水対策事業として、大根第8雨水枝線整備工事を、昨年度発注し、今年3月末に工事が完成しました。今後も整備を継続し、早期に井戸窪バス停付近まで、雨水管の埋設をしたいと思っております。</p>	下水道河川整備課長	<p>今年度も市道9号線歩道設置の工事に合わせて、大根第8雨水枝線整備工事を(約60m)発注し、平成28年2月末の完成を目指し工事中であります。今後も整備を継続し、早期に井戸窪バス停付近まで、雨水管の埋設をしたいと思っております。</p>	下水道河川整備課
		<p>井戸窪、小田急変電所付近の路面の破損につきましては、引続き雨水管を埋設する工事を予定しておりますので、その工事に併せて本格的な舗装の打替え工事を実施したいと考えております。それまでの間に路面の破損につきましては、補修的な対応を行ってまいります。また、詩音教会付近の道路冠水につきましては、大雨の時に道路面の排水処理先である大根川の水位が上がるため、川の水が道路へ逆流しないような対策を行いました。しかし、降雨の状況によっては、道路冠水が発生することから、今後は局所的な箇所の検討だけでなく、周辺の地形等も考慮した中で総合的な調査を行い、対応策を考えたいと思います。</p>		<p>当日の回答に同じ。</p>	道路管理課

11	<p>【大根地区自転車、バイク盗難防止対策について】</p> <p>大根地区は、市内で一番盗難件数が多く発生している。発生の場所は、大学付近と思われる。</p> <p>地域でも防止対策を告知して行くが、秦野市からも大学に一層の働きかけをお願い致します。</p>	<p>東海大学への働きかけとしましては、昨年度学生支援課に要望書を提出し、学生にメールで大根地区の現状をまとめた概要を発信していただき、今年度中においても目立つ犯罪があったときは、その都度学生へのメール配信を依頼することにしました。また、学生へ直接語りかける場として、4月の新入生ガイダンスの中で自転車、バイク盗難の注意喚起の講話を行いました。</p> <p>また、直接大学内での活動ではありませんが、防犯協会として、東海大学駅前を拠点とした防犯キャンペーンを4月に行い、10月、12月にも予定しているところです。</p> <p>今後とも学生支援課の協力のもと、学生に対して自転車、バイク盗難防止の啓発を継続していきます。</p>	<p>くらし安全課長</p>	<p>自転車の盗難防止については、地域の大学と連携し啓発活動を継続していきたいと考えております。</p> <p>また、大根自治連においては、東海大学や秦野高校とも連携して盗難防止活動を展開していただき、市としても今後もバックアップを図っていきます。</p>	<p>くらし安全課</p>
----	--	---	----------------	--	---------------



12	<p>【ひきこもり高齢者の場所づくりについて】</p> <p>ひきこもり高齢者を外に出すために、気軽に集いのできる場所づくりが必要。自治会館や公的施設の開放が必要。</p> <p>●自治会館の開放に当たっては、遊戯機材の補助制度を設定してほしい。</p> <p>●また公的施設については、遊休設備の開放もお願いしたい。</p>	<p>高齢者が気軽に集える場合は、高齢者の健康維持や介護予防につながりますので、積極的に推進していきたいと考えております。現在、市内に在住する65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に役立つ活動を、どこからの補助もなく年10回以上行っている団体へ3年間に限定した補助を行っておりますので、活動に必要な物品等の購入に充てることは可能と考えています。大根地区の小中学校については、平成12年4月に広畑小学校の余裕教室を活用して「広畑ふれあいプラザ」を設置し、高齢者の生きがいづくりとして介護予防に活用しています。大根小学校及び大根中学校には、現在、常時開放できる余裕教室はありませんので、学校現場と相談し、地域の方々と交流の場としていきたいと考えています。</p>	高齢介護課長	<p>当日の回答に同じ。</p>	高齢介護課
13	<p>【介護保険法への対応について】</p> <p>平成27年4月から改正介護保険法が施行されたが、秦野市はいつから実施するか。</p> <p>また介護予防の面ではどのようなことを実施される計画なのか。</p>	<p>地域包括ケアにおいては、要支援1・2の訪問介護と通所介護を市町村が取り組む介護予防・日常生活総合事業（総合事業）として実施するほか、認知症施策や在宅医療と介護の連携支援事業などの新規事業を行うこととなり、総合事業以外の事業については平成27年度から開始しております。</p> <p>総合事業の開始は、平成29年4月まで猶予することができますが、本市では遅くとも平成28年4月までには移行したいと考えております。</p>	高齢介護課長	<p>平成28年1月1日から市が行う介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、これまでの予防給付に相当する訪問・通所型サービスを実施しています。</p> <p>なお、その他の緩和基準型や住民主体型など、多様なメニューを平成28年度中に実施します。</p>	高齢介護課
14	<p>【歩行者用信号機の設置時期の計画について】</p> <p>県道613、614号の東海大学前入口交差点に、歩行者用信号機が設置されていないので、歩行者と車両運転者の双方の判断で横断している状態で、歩行者の安全確保上の問題及び車両の渋滞の原因となっている。歩行者用信号機の設置時期は、どのようになっているか。</p>	<p>平塚市真田地区の区画整理事業の中で道路拡幅や歩道改良等の進捗に合わせて歩行者用信号機の設置を行う予定ですが、事業が進まないため信号設置ができない状況です。</p>	くらし安全課長	<p>当日の回答に同じ。</p>	くらし安全課



15	<p>【横断歩道の設置について】</p> <p>1 大根小学校への集団登校時に登校見守りを行っているが、東名高架下の中尾橋南側に横断歩道が無く危険。横断歩道の設置をお願いしたい。</p> <p>2 東名高架下の中尾橋と北矢名トンネルの間にあるトンネルに車椅子の方が毎日側道を渡ってトンネルを通っている。北矢名交差点に行くにも、中尾橋交差点を回るにしても、大変なので、せめて横断歩道を作ってもらえないか。</p>	<p>1についてですが、横断歩道の設置や管理は警察が行っており、秦野署に問い合わせしたところ、中尾橋南側の横断歩道設置につきましては、前後に歩道などの歩行者が横断待ちをするスペースがないため横断歩道の設置ができないとのことでした。しかし、当該道路は通学路になっているため、路側線内をグリーンベルトとして、新たに塗装する等により、必要なスペースの確保について道路管理者と調整してまいります。</p> <p>2についても、秦野署に確認したところ、歩行者が横断待ちするスペースがないことから、横断歩道の設置については、難しいとのことでした。</p>	くらし安全課長	当日の回答に同じ。	くらし安全課
16	<p>【東海大学前駅北側ロータリーの交通規制について】</p> <p>ロータリー内に送迎車が駐車するため、次々に来る送迎車により東海大学前駅の秦野寄り踏切付近が大渋滞となっている。</p> <p>特に朝夕の通勤時間帯と雨天の時は車の列が長くなり、交通に支障をきたし緊急車両の通行の妨げにもなっている。抜本的な対策が必要。</p>	<p>現在、秦野寄りの踏切付近については、春の交通安全運動期間、秋の全国交通安全運動と交通安全の日として毎月1日と15日に、交通指導員により、朝の勤務時間帯に特に歩行者、自転車乗用者に対して交通指導を実施しており、交通にできるだけ支障をきたさないよう正しい道路交通の指導や交通混雑の整理誘導を行っています。</p> <p>北口ロータリー内は、既に駐車禁止の交通規制がされていますが、新たな対応や交通渋滞の緩和に繋がるような見直しが可能かどうか、秦野署や道路管理者と相談してまいります。</p>	くらし安全課長	当日の回答に同じ。	くらし安全課

17	<p>【AEDの夜間使用できる施設について】</p> <p>昨年要望しましたが、その後の検討結果を伺いたい。</p> <p>夜間対応できるのは、大根地区では、弘済学園、精華園などに限定されている。コンビニへの設置が効果的であると思われるので、検討をお願いしたい。</p>	<p>24時間営業を行うコンビニエンスストアにAEDを設置することは、夜間営業に対する一般的な認知度が高いことから、効果的と考えています。県内の自治体において、市がAEDのリース契約を行い、コンビニエンスストアの協力を得て設置しているケースがございます。ひとつは大和市、そして今年度設置予定としては、厚木市と大磯町となっています。これまで、本市では、消防本部がコンビニエンスストアに、店舗側の費用負担によるAED設置について、協力を呼びかけてまいりましたが、理解が得にくい状況にございました。市内にコンビニエンスストア約60箇所ございまして、AEDの設置を市費負担で進めるには相当な費用負担が伴います。このため、他市の活用状況や夜間の心肺停止による救急搬送状況などを分析し、より効率的な夜間対応の手法について、消防本部と調整しながら検討してまいります。</p>	健康づくり課長	当日の回答に同じ。	健康づくり課
				当日の回答に同じ。	警防対策課
18	<p>【学生向けアパートや下宿での、ゴミ出しのマナーについて】</p> <p>市に御指導をお願いしているが、依然として改善されていない。</p> <p>自治会の指導にも限度があるので、市で根本的な対策をお願いしたい。</p>	<p>ルールを守らないアパート等については、居住者のゴミ出しルール徹底を図るため、アパート管理会社やオーナーに対し、市から改善指導をしております。</p> <p>なお、改善されていない場合には、直接管理会社等を訪問しての指導の実施や、各部屋に分別徹底をお願いするチラシを配布する等、その改善を図る努力をしています。</p> <p>また、東海大学生への働きかけとして、本市と東海大学との提携事業において開催される協議会等で、学生に対するゴミ出しルールの周知徹底をお願いしています。</p> <p>今後も、自治会と行政が協力をしながら、ゴミ出しルールの徹底を図りたいと考えておりますので、御理解、御協力をお願いいたします。</p>	環境資源対策課長	当日の回答に同じ。	環境資源対策課

19	<p>【禁煙地帯について】      幼児、生徒を受動喫煙から守るために、禁煙区域を明確に定めてほしい。</p> <p>① 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等教育施設の周囲を、屋外禁煙としてほしい。</p> <p>② 合わせて、通園、通学路については、歩行禁煙にしてほしい。</p>	<p>子供たちの生活空間を中心とした禁煙区域の設定については、市内の学校施設の場合、その周辺環境は様々な様相を呈しております。例えば住宅地に隣接する学校周辺を始めから全面的に禁煙という形で規制をかけるのは難しいのではないかと考えております。まずは段階的な取り組みとして、地域住民の理解を得ながら進めていくために、個々の学校施設の状況を勘案しながら、例えば学校の外周フェンス等に、禁煙を促す啓発看板を設置するなどモラルに訴える方法を考えていく必要があると認識しております。通学路での歩行禁煙についても同様に考えております。個別の禁煙支援、小中学生を対象にした禁煙教育、禁煙ポスターの掲示、健康カレンダー、市ホームページで禁煙治療をしている医療機関の紹介などを行うと共に、路上喫煙・吸い殻ポイ捨て防止キャンペーンの啓発活動を継続的に実施しております。今後も引き続き、受動喫煙の健康被害への対応を始め、喫煙者の健康増進という観点からも、「禁煙」に関する取り組みを進めて参りたいと考えております。</p>	健康づくり課長	<p>当日の回答と同じ。</p>	健康づくり課
				<p>当日の回答と同じ。</p>	学校教育課

20	<p>【自治会活動への支援について】  現在市から自治会に支援しているのは、まちづくり交付金、自治会活動交付金、防犯活動交付金、まちづくり特別交付金である。大根地区では、まちづくり交付金とまちづくり特別交付金を使って、防災フォーラムと市政出前懇談会を開催しているが、東海大学との連携でなんとか開催出来ている状況。今後地域自治会の活性化のための活動費を増額していただきたい。</p>	<p>自治会に置かれましては、良好な地域社会を維持するための地域住民相互の連絡や環境整備等の活動に積極的に取り組んでいただいております。こうした活動に対して、御質問の中にもありましたが、自治会交付金や、市民によるまちづくり事業交付金の他、自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の一つとしてのコミュニティ事業交付金250万円を毎年市内のどこか1地区ですが、交付を受けています。今年度、大根地区におかれましては、地域独自の特色ある事業として、東海大学と連携した防災フォーラムをまちづくり交付金の特別事業交付金を活用して開催されました。この特別事業交付金は、1事業95,000円となっておりますが、事業規模が30万円を超える場合は、19万円を交付することができますので、そうした特別事業の計画をされた際には、活用していただければと思います。活動費の増額についてですが、財政状況を考えると難しい面もありますが、自治会活動は住民全体の利益となる公共的な活動ですので、引き続き連携を図りながら皆さんと協働で取り組んでいきたいと考えております。</p>	市民自治振興課長	当日の回答に同じ。	市民自治振興課
----	--	--	----------	-----------	---------

21	<p>【不法投棄について】  下大槻団地のごみ置き場に  ①大学生の者と思われる布団、家具  (春に集中)  ②農機具、トタン、畳、一斗缶の油  ③団地の玄関ドアから入らない大型  冷蔵庫  等が投棄されている。  市から、団地敷地内の不法投棄  は、公道の場合は市での処分であ  り、敷地内はURで処分が妥当と言  われた。現在団地の共益費で回収、  処分が行われており、市への税金の  納付と二重に支払っている感がある  が、市では回収できないのか。</p>	<p>不法投棄物の対応は、公共用地と私  有地で扱いが異なります。まず、ごみ収  集場所など公共用地内にある場合は、  収集日の勘違いだったりとか出しては  いけないものを出されたという周知とし  て、1週間程度、張り紙などで周知した  後、環境資源対策課に連絡をいただけ  れば、回収いたします。収集場所の日  常管理は利用者の皆様をお願いをして  おりますが、管理の行き届いていない  収集場所に不法投棄が多く見られます  ので、不法投棄の防止も含めて、きめ  細かい清掃をお願いします。管理状況  が著しく悪い場合には、管理者と協議  をして、収集場所の清掃に御協力いた  だくこともあります。  次に、不法投棄物が私有地内にある  場合は、原則として所有者に処分をし  ていただきます。これは、廃棄物の処理  及び清掃に関する法律がございまし  て、その中で管理者の責務となってい  る状況でございます。下大槻団地の場  合でございますが、管理者であるURに  確認したところ、敷地内の不法投棄物  についてはURが対応する旨の再確認  をいたしております。また、悪質な不法  投棄が頻発する場合には、環境資源対  策課で配布している啓発用の看板設置  や警察への通報なども御検討くださ  るようお願いいたします。</p>	環境資源対 策課長	当日の回答に同じ。	環境資源対 策課
----	---	---	--------------	-----------	-------------

当日の質疑応答について

	質問内容	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
22	北側のロータリーは住民の利用者が多いが、清掃はボランティアに頼っている。業者が入って清掃した方がいいと思うがどうか。	自治会から市の方でやってほしいという要望を受け、今月の1日から南側を清掃している業者に試験的に実施してもらい、どのくらいやればいいのか検証中です。業者と変更契約を行い、9月から北側も実施してもらう予定となっています。	道路管理課長	変更契約を行い9月から業者が清掃活動を実施しています。	道路管理課
23	忠魂碑の建て替えだが、遺族に了解を得ているのかどうか。	遺族会と長年、話を重ねて進め、相談させていただいたうえで事業化したものなので、御理解いただきたい。	政策部長	市内各所の忠魂碑を移設集約し、秦野市平和祈念公園（通称名）として整備いたしました。（平成27年12月15日に完成式典を開催。） 今後は、平和の大切さを次の世代へ引き継ぐ場としていきたいと考えております。	地域福祉課
24	AEDについて、私が住んでいるマンションでは1台では足りない。5台ぐらい必要。お金がかかるが、どうしたら解決できるか、年間何十万というレンタル料が高すぎる。安くしない限り無理。だから国の政策として厚生省あたりに頼んでほしい。	(要望)	-	市内の公共施設に配置しているAED88台のうち使用頻度を考慮すると、集合住宅に5台という台数は過剰であるように感じます。 市としては、引き続きAEDの使用状況を把握しながら、公共施設における適正な配置に努めてまいります。	健康づくり課 警防対策課